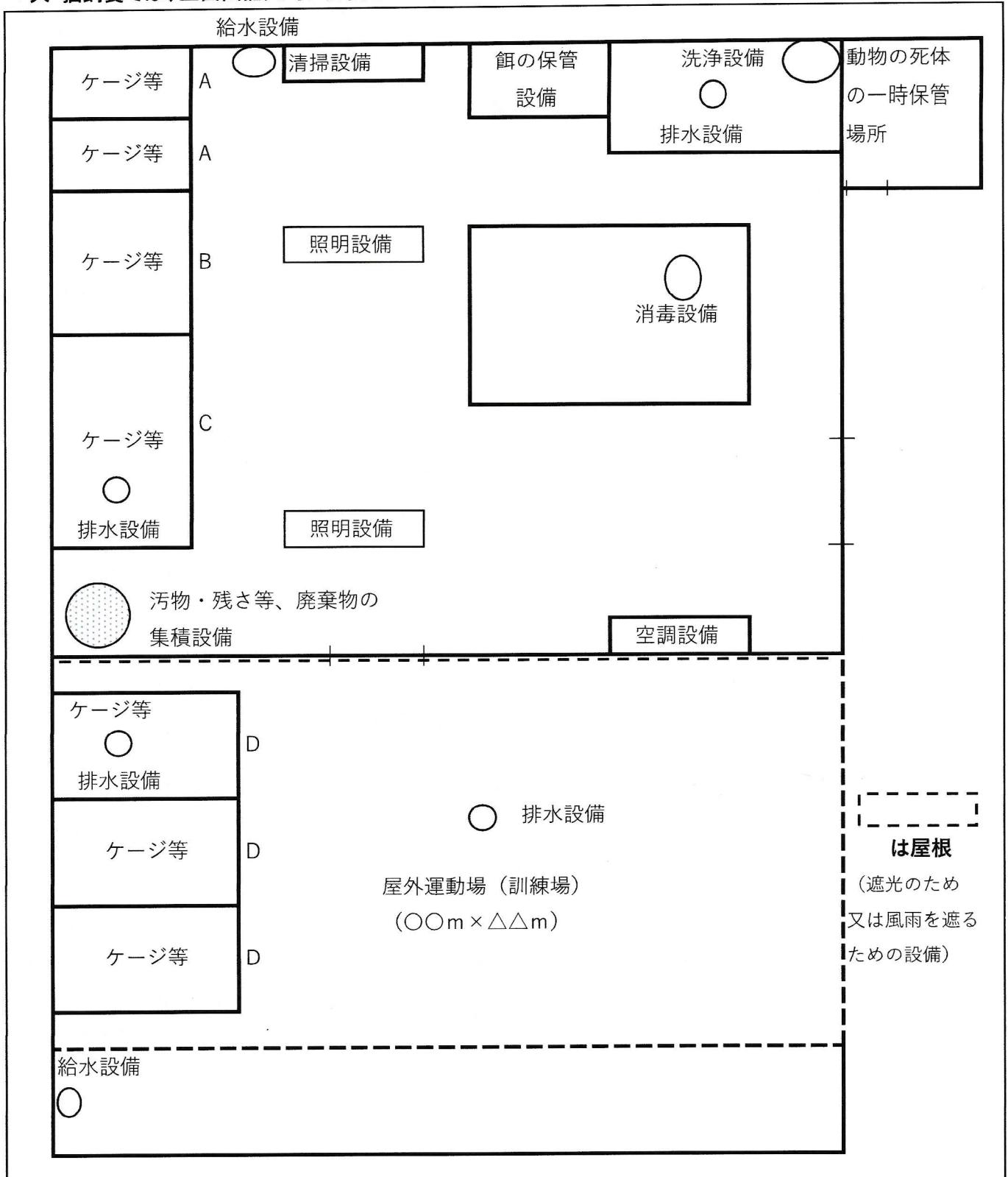


＜ 記載例 ＞

※飼養施設の平面図には、下記の設備等の配置をご記入ください。

- ケージ等(おり、かご、水槽等) 照明設備(営業時間が日中のみ等設備の必要のない飼養施設を除く)
- 給水設備 排水設備 洗浄設備(洗浄槽等) 消毒設備(消毒薬噴霧装置等)
- 汚物、残さ等の廃棄物の集積設備 動物の死体の一時保管場所 餌の保管設備 清掃設備
- 空調設備(屋外施設を除く)
- 遮光のため又は風雨を遮るための設備(ケージ等が屋内にある等設備の必要のない場合を除く)
- 訓練場(訓練業にを営もうとするものに限る)

* 犬・猫飼養では、立面図記入時に必要なのでケージ等に記号を付けてください(犬猫以外は不要)

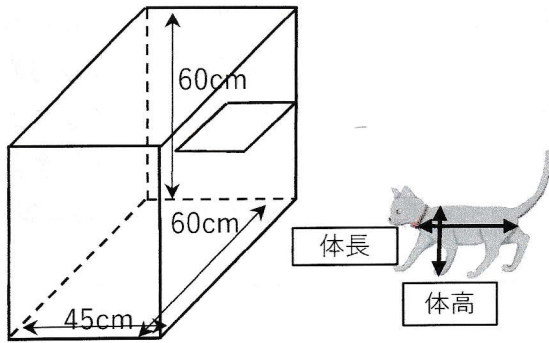


<説明>分離型と一体型の基準：犬・猫の体長・体高により規定される。

* 犬→床面積、猫→床面積と高さ（段）

①ケージ：猫分離型

ロシアンブルー（体長:30cm、体高20cm）



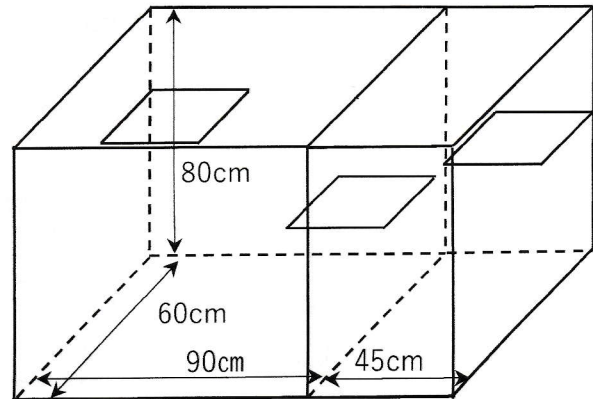
- ①
- タテ = 体長 × 2 = 30 × 2 = 60cm 以上
 - ヨコ = 体長 × 1.5 = 30 × 1.5 = 45cm 以上
 - 高さ = 体高 × 3 = 20 × 3 = 60cm 以上

* 高さ：体高の3倍以上で2段以上

* 床面積：45 × 60 = 2,700cm²

②ケージ：猫一体型

ロシアンブルー（体長:30cm、体高20cm）



- ②
- タテ = 体長 × 2 = 30 × 2 = 60cm 以上
 - ヨコ = 体長 × 3 = 30 × 3 = 90cm 以上
 - 高さ = 体高 × 4 = 20 × 4 = 80cm 以上

* 高さ：体高の4倍以上で3段以上

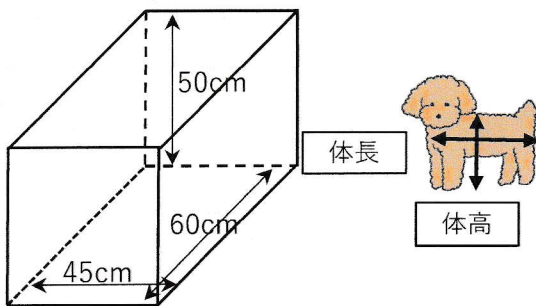
* 床面積：45 × 60 = 2,700cm² × 2 = 5,400cm²

※床面積：一体型は分離型の2倍以上 = 2,700cm² × 2 = 5,400cm²以上・・・2頭まで飼養可
3頭飼養では分離型の3倍以上 = 8,100cm²以上で3段以上とする。以降1頭増すごとに分離型の面積同等以上をプラスする（高さは3頭以上は同じでよい）。

※段は寝床（休憩場所）になるような大きさが望ましい。

③ケージ：犬分離型

トイプードル（体長：30cm、体高：25cm）

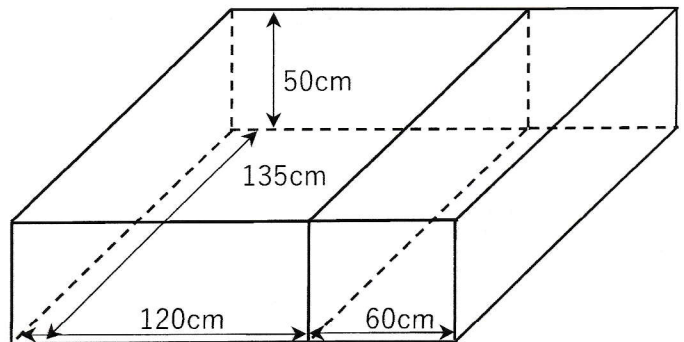


- ③
- タテ = 体長 × 2 = 30 × 2 = 60cm 以上
 - ヨコ = 体長 × 1.5 = 30 × 1.5 = 45cm 以上
 - 高さ = 体高 × 2 = 25 × 2 = 50cm 以上

* 床面積：45 × 60 = 2,700cm²

④ケージ：犬一体型

トイプードル（体長：30cm、体高：25cm）



- ④
- 高さは③と同等以上、かつ床面積が③の6倍以上 = 2700cm² × 6 = 16,200cm²以上・・・2頭まで飼養可

3頭飼養では、③の3倍（以上）の8,100cm²以上をプラス。以降1頭増すごとに同様にプラス。